

第4回震災遺構検討会議（大川小学校旧校舎） 概要

日時：平成29年1月19日（木） 午後6時00分～午後8時00分

会場：河北総合支所2階 会議室

概要：

- (1) これまでの「震災遺構検討会議（大川小学校旧校舎）」の振り返りについて
 - ・第1～3回「震災遺構検討会議（大川小学校旧校舎）」で出された意見等について確認した。
- (2) 震災遺構（大川小学校旧校舎）の整備等に関する協議について
 - ・協議テーマ案「旧校舎、周辺施設（駐車場、管理棟、展示スペース）の整備方針等」について意見を交換した。

会議での主な意見

- ・遺族の慰霊碑は、一般とは別に設ける。
- ・一般の人が手を合わせられる場所を設ける。
- ・慰霊碑は、誰にも邪魔されない場所へ移設する。
- ・バスから降りてすぐトイレに行けるように、駐車場の近くにトイレを設置する。
- ・管理棟の中など、人が入って雨風をしのげる場所を設ける。
- ・管理棟の大きさは、バス1台分の30～40人が入れるくらいを目安にする。
- ・校舎の中も展示棟に利用する。
- ・現地をいじらずに現状維持とする。
- ・家が立ち並んでいた場所に花を植えるなど、震災前の状況が思い出せるようにする。
- ・廊下は早急に劣化対策をする。
- ・後から管理できなくなり、中途半端な施設にならないようにする。
- ・管理人やガイドが同行するルールを設け、校舎を公開する。
- ・校舎を全面公開するためのルールを作る。
- ・案内を申し込んだ場合だけ、公開するルールを作成する。
- ・プール、体育館跡、屋外ステージ、廊下などは全部残す。
- ・津波の怖さを知るために、3・4年生教室を公開する。
- ・管理棟を設置して、校舎の中に入って見てもらう。
- ・クリエイターに依頼して「生」を伝え、希望をもって帰ってもらえるような施設にする。
- ・防災教育として、自分の身を守る意識付けを行う。
- ・震災前の様子が分かるように情報提供をする。
- ・生活していた場所であることがわかるような残し方をする。